

令和5年度 事業報告

令和6年6月6日

○園が目指すもの

1. 働く親が安心して預けることができ、子ども達が喜んで登園できる保育園
2. 自然の中で仲間と一緒に丈夫な体づくりを目指す
3. 豊かで楽しい子育てのために子育て文化の発信を行う
4. 子ども、保護者、地域の人、職員が一緒になっていけることを目指す
5. 安全な食文化を発信しよう

○保育園の様子

園児数の動向

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
4月	5人	25人	15人	29人	21人	23人	118人
3月	13人	25人	15人	29人	22人	23人	127人

職員数

4月	理事長	園長	主任	副主任(2)	保育士(27)		
	看護師	栄養士	調理師(3)	保育補助員	事務職員		計 37人
10月	山口保育士復職						計 38人
3月末日	遠藤まゆみ園長、平本さつき保育士、樽木雅姫保育士退職						

○主な行事の取り組み

- 4月 入園式(4日) 5月 花祭り(9日) 6月 プール開き
 7月 年長児夏のお楽しみ会(21日) 9月 プール納め
 10月 運動会(7日)年長組角田登山(12日)
 12月 踊りを楽しむ会(12~14日)サンタ来園(21日)もちつき大会(26日)
 1月 新年子ども大会(9日)年長児冬のお楽しみ会(19日)
 2月 豆まき大会(2日) 作品展示週間(19~22日)
 3月 第72回卒園式(23日)

○給食

- ・手作りの給食・おやつを提供
- ・旬の食材で食育活動の展開・・・梅干し作り、きのこご飯、クッキー作り
- ・アレルギー児への対応では誤食はなかった。席も個別にしている。

○健康

- ・コロナウイルス感染症が5類に移行し、様々な取り扱いが変化した。感染症が出たが拡大する事はなかった。その他の感染症も流行はみられなかった。
- ・保育中のけがで骨折した園児がいた。
- ・その他は、切り傷や擦り傷での受診が主である。

○避難訓練

- ・火災、地震、不審者、溺水、SIDS等いろいろな場面を設定した訓練を行った。
- ・緊急時における配信メールの確認
- ・公式の文書で「保育中における飛び出し案件」についての注意喚起を受けた。それについて職員全体で周知し、改善すべき点について確認しあった。

○支援センター

- ・利用者数延べ(4月～3月) 大人 990人 子ども1,020人
- ・外部講師による取り組み:「ベビーマッサージ」「育児講座」「抱っこでダンス」「手型製作」など
- ・担当職員による取り組み:「ふれあい遊び」「手遊び」「絵本の読み聞かせ」「親子でダンス」「製作」「お誕生会」「発育測定」など
- ・支援センターだよりの発行
- ・対面・電話・オンラインでの育児相談

○一時預かり

- ・利用者数延べ(4月～3月) 214人
- ・年度を通して、定期的に利用される方が多かった。
また、3月は次年度入所予定のお子さんの慣らし保育として希望される方が多かった。
職員体制の都合で調整せざるを得ないケースもあった。

○保育内容

- ・歩くこと、自然との触れ合いを大切にし、自然に恵まれた環境の中にいることを意識して保育してきた。
- ・行事では、少しずつ観客数を増やし保護者との交流の場を増やす事が出来た。
- ・クラスの垣根を超えての異年齢交流が生活の一部となっている。同年齢では見られない姿を職員間で共有し、一人一人を認めてあげられる保育環境が整いつつある。